



# 新幹線予算の提案は問題だ

**問** 船小屋駅建設の負担金問題で、「期成会の負担金も決まらずに駅建設に着手できるのか」との質問に、市長は昨年12月議会で「近隣市町村からの建設負担金はせひとも今年2月までには決定したい。」と、明確に答弁している。

市長は、今議会に平成16年度補正で約300万円の新幹線建設負担金と新年度予算に船小屋駅を瀬高方面に移動するための調査費を含む約4,000万円の建設費を提案している。

先の議会答弁からしてこの予算計上は、約束どおり期成会での負担金が合意されたと理解していいのか。

**市長** 確かに12月議会で、「2月中に期成会での合意を得たい」と回答していたが、八女市長選挙などあつて、残念ながら協議が進まなかつた。

## 船小屋駅を移設するのは市の意向か

**問** 負担金を決定しない前に予算を出すなど問題だ。また予算には、現在の船小屋駅を瀬高方面へ550m移設するための調査費3,000万円が組まれている。

利用者に不便を強いる駅移設は問題であり、市が要望したものなのか。

**市長** 駅移設については、費用負担の面から現在地での努力もしたが、国県の意向

弥吉治一郎  
議員

向もあつて私たちの都合だけでもいかず、550m移すことで合意した。

## 駅移設費用の筑後市負担は筋違いだ

**問** 駅の移設は、市の意向でなく国県の意向によるものだとするならば、費用は国県が出すべきだ。

そのための調査費として、3,000万円もの市税を支出することを市民が納得するはずがないことを指摘しておく。

# 今後の合併の方向性を問う

**問** 将来の合併の必要性は。

**市長** 将来合併は必要だが、今回の2市1町の場合は固定資産税、介護保険、ゴミ袋、と云う数字的な物ばかりに終始した。今後、合併をする時はまちづくりの理念が一致をする事が非常に大事な事だ。

**問** 合併をしないので、単独でやっていけるのか。

**市長** 筑後市においても歳入不足になるので、これを克服する為に、この5年間を見越した「財政健全化計画」を立て、この難局を乗り切りたい。市民の皆さんの、ご理解、ご協力をお願いしたい。

## 学校の危機管理体制について

**問** 現状の認識は。

**教育長** 危機管理に対して、それぞれの学校が独自のマニュアルを作っておく。ただマニュアルを作ること自体が目的にならない様に、学校の実情、実態とかに合

坂本 好教  
議員

わせた現実的なマニュアルを作って頂く。

**問** 今後の取り組みは。

**教育長** 警察署とタイアップしながら防犯訓練をやっている。各学校に1本ずつ、刺枝(さすまた)を用意する。プザー等、非常ホイッスルは新一年生には、全部配布する。

## 情報の漏洩について

**問** 電子媒体の安全性は。

**総務課長** 色々な情報システムを守るため、安全に利

用するために「筑後市情報セキュリティポリシー」を平成14年に定めた。又情報推進委員を置いて、利用ルール遵守の徹底をはかり、情報漏洩の防止に努めている。

**問** コンプライアンス(法令遵守)条例の取り組みは。

**市長公室長** 第4次行政改革の中で取り組む。コンプライアンス条例の制定と言う事でなく、職員の公益通報に関する条例という形で、来年17年度制定に向けて検討中である。



新幹線船小屋駅予定地



小学校に置かれている刺枝(さすまた)